



はしかみ

No.32

2月号(February)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～町消防団出初式～

1月7日、階上中学校前において、町消防団による出初式が開催されました。
(写真は、観閲者(町長)による機械器具点検(左上)、少年消防クラブの分列行進(左下)、
第2分団によるはしご乗り(右)の様子)



三陸復興国立公園
みちのく翔風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 **12月定例会**

水産業競争力強化緊急
施設整備事業費に300万円

03 **ここが聞きたい**

2議員が一般質問

07 **学校訪問**

町内8小中学校訪問

10 **区長に聞く**

赤保内行政区

第7回 12月定例会

平成29年第7回定例会を11月28日開会し、12月1日閉会しました。
今回の議会では、報告1件、専決処分1件、条例の一部改正1件、補正予算4件、その他1件、計8件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で承認、可決しました。一般質問は、2人の議員が行いました。

水産業競争力強化緊急施設整備事業費に300万円 一般会計補正予算 7038万円を減額補正

▽29年度一般会計補正予算 (第3号)

7038万円を減額補正し、予算総額は57億2657万円。

歳入(収入)は、地方交付税9026万円等を増額し、国庫支出金5288万円、県支出金1880万円、繰入金3172万円、町債5850万円を減額しました。

歳出(支出)は、農林水産業費2242万円、土木費1億226万円、教育費1072万円等を減額し、民生費3288万円、予備費4059万円等を増額しました。

歳出の主なものは、はしかみハマの駅あるでいづの運営法人設立に係る出捐金として、水産業競争力強化緊急施設整備事業費に300万円、来年度、中学

校へ入学する就学援助児童を対象に、新入学用品を事前支給するための経費に104万円等です。

▽29年度国民健康保険特別 会計補正予算(第3号)

229万円を増額補正し、予算総額は19億3806万円。

歳入は、国庫支出金221万円、繰入金9万円を増額しました。

歳出は、保険給付費419万円、保健事業費67万円を増額し、予備費257万円を減額しました。

▽29年度漁業集落排水事業 特別会計補正予算(第1号)

予算総額を変えずに、歳入の繰入金31万円を減額し、繰越金29万円、雑入3万円を増額しました。

▽29年度公共下水道事業特 別会計補正予算(第2号)

43万円を増額補正し、予算総額は3億1573万円。

歳入は、繰入金223万円を減額し、分担金及び負担金206万円、町債60万円を増額しました。

歳出は、施設管理費43万円を増額しました。

■報告

▽林道寺下土折線災害復旧工事請負契約の一部変更契約を締結することについて

林道寺下土折線災害復旧工事について、設計変更により契約額を変更すること報告するもの。

■専決処分

▽29年度一般会計補正予算1011万円を増額補正し、予算総額は57億9694万円。

歳入は、県支出金1011万円を増額しました。

歳出は、総務費1070万円を増額し、予備費59万円を減額しました。

■条例の一部改正

▽階上町住民集会所条例の一部改正

田代集会所の竣工に伴い、所要の改正をするための一部改正。

■その他

▽階上町わっせ交流センターに係る指定管理者の指定について

指定管理の協定が、平成30年3月31日で満了となることから、指定管理者を指定するため。

区分	補正額	→	予算総額
一般会計(第3号)	△7,038万円	→	57億2,657万円
特別会計			
国民健康保険(第3号)	229万円	→	19億3,806万円
漁業集落排水事業(第1号)	-万円	→	4,396万円
公共下水道事業(第2号)	43万円	→	3億1,573万円

*金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

■意見書

▽道路整備予算の拡充及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律（以下、道路財特法）により、平成20年度から補助率等の嵩上げが行われているが、平成29年度までの期限措置であり、このまま期限切れになると、道路整備のための地方の財政負担が増加することとなる。

来年度以降も着実な道路整備を推進するため、左記の措置を要望します。

① 道路整備に必要な予算の拡充を図ること。

② 道路財特法の規定に基づき補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続すること。

提出先 国

第1回臨時会

平成30年第1回臨時会が1月29日に招集され、議案審議の結果、全会一致で可決されました。

▽29年度一般会計補正予算（第4号）

予算総額を変えずに、歳出の総務費151万円等を減額し、教育費142万円等を増額しました。

▽29年度漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

5万円を増額補正し、予算総額は4402万円。歳入は、繰入金5万円。歳出は、総務管理費5万円を増額しました。

▽29年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

千円を減額し、予算総額は3億1573万円。歳入は、繰入金197万円を減額し、繰入197万円を増額しました。歳出は、総務管理費千円を減額しました。

■条例の一部改正

▽階上町特別職の職員の給料等に関する条例の給料等に関する条例の一部改正

町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽階上町職員の給与に関する条例の一部改正

県人事委員会勧告に基づき、職員の給料月額及び勤勉手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽階上町議会議員の期末手当支給条例の一部改正

議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

■その他

▽海業支援施設整備工事請負契約の一部変更契約の締結について

平成29年第5回臨時会で議決された海業支援施設整備工事請負契約の締結についての一部変更契約を締結するため。

一般質問

ここが聞きたい

12月定例会では2人の議員が登壇し、町側の考えをたどりました。要旨を掲載しています。

■ 大下 修 議員 4ページ

- 1 道仏集会所の建替えについて
- 2 町学校適正配置基準の考え方と小中学校の統廃合について

■ 長根 岩夫 議員 5ページ

- 1 飲酒運転根絶条例について
- 2 空き家対策について
- 3 階上町職員の再就職について

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	会 費	11月11日	道仏中学校創立70周年記念式典並びに記念祝賀会	5,000円
2	会 費	11月21日	県選出国会議員との懇談会	8,000円
3	会 費	12月21日	見心園福祉懇談会	3,000円

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	祝 金	12月3日	町連合婦人会チャリティ演芸発表会	3,000円
2	祝 金	1月5日	八戸建築組合階上支部定時総会	3,000円
3	祝 金	1月12日	町商工会新年懇談会	3,000円

道仏集会所の
建替えについて

〔町長〕町公共施設等
総合管理計画に則り検討

問① 道仏集会所は、
建設後43年が経過
し、老朽化している。昭和
56年に定められた国の新
耐震基準を満たしていな
い集会所の建替えについ
て、町の所見を伺いたい。

答① 町長 道仏集会所
は、老朽化が進ん
でいたことから、地域の
要望もあり、平成25年度
に大規模改修を行った。
建替えについては、町
内全ての施設の状況を把
握し、老朽化している施
設に対し、各施設所管課
からの意見を踏まえ、財
政状況も勘案し、町施設
等総合管理計画に則り、
全体の中で検討していき
たい。



大下 修 議員

町学校適正配置基準の考え方と
小中学校の統廃合について

〔教育長〕適正規模を下回っても学校本来の機能を発揮
児童生徒数の推移を踏まえ、協議・検討していきたい

問① 6小学校のうち、
複式学級のある学
校は4校である。町学校
適正配置基準では、小中
学校は6学級から12学級
が適正規模と報告されて
いるが、町学校適正配置
基準の考え方と現状を伺
いたい。

答① 教育長 町学校適
正配置基準の考え
方は、6学級を下回った
場合でも、特色ある学
校・教育づくりを推進す
ることで、学校本来の機
能を発揮できるものとし
ており、現在、学校と地
域・保護者が一体となり
取り組んでいる。

東部地区小学校統合は、
基本方針で平成33年4月
の統合を目処と定めてい
るが、進捗状況と統合に
向けた取り組みを伺い
たい。

町内小中学校の将来を
見据えた統廃合について
伺いたい。

また、学校経営等につ
いて、経済面からもしつ
かりとした計画が必要で
あるが、町全体の小中学
校の運営費を伺いたい。

問② 町内の小中学校の統廃
合については、町学校適
正配置基準に基づき、地
域や保護者の方々の意見
を尊重し、東部地区小学
校は、33年4月を目処に、
その他の小中学校は、児
童生徒数の推移を踏まえ、
協議・検討していきたい。

答② 教育課長 課題解
決等に向け、基本
方針に基づき、今後、関
係者等々と諸課題につい
て協議・検討してまいり
たい。

また、経費については、
前例で記念式典、記念事
業等に伴う経費の約半額
である70〜80万円を補助
している。統合後の経費
として、赤保内小学校の
場合、スクールバス運行
費に、年間910万円を
支出している。

町長 移住定住促進の
施策、また子育て世帯へ
の支援、充実を図るため
の検討をし、人口減少対

また、学校閉鎖に係る
行事や統合後に係る経費
等について伺いたい。

学区内の区長やPTA会

策に取り組んでいきたい。

問③ 町の年間出生数
は約70名である。

町学校適正配置基準から
いけば、町内の小中学校
は、1校で良いこととな
るが、考えを伺いたい。

また、学校を残す政策
として、駅前地区の土地
価格を引き下げ、子育て
世帯等新築住宅支援等と
併せてPRすべきではな
いか。

答③ 町長 将来的には、
1校が理想と考えるが、
現段階の目標を実現して
いきたい。

土地の活用も含め、優
遇制度も検討していき
たい。



飲酒運転根絶条例について

〔町長〕今年度中に飲酒運転根絶条例の制定を検討したい

問① 八戸署管内の飲酒運転摘発件数は、

昨年までの24年間連続して県内で一番多い。問題を検証し、対策を講じていくためにも、摘発件数の状況を伺いたい。

飲酒運転根絶のための条例制定と交通安全活動について伺いたい。

答① 町長 町は、交通死亡事故ゼロ1000日を達成し、式典と交通事故抑止決起集会を行い、死亡事故ゼロの継続を願い、決意を新たにしたところである。

八戸署管内の飲酒運転の検挙者数は、平成28年は139人で、ここ5年



長根岩夫 議員

間では、558人が検挙されている。

交通安全活動の取り組みとして、町の責務や家庭の役割、教育機関での交通安全意識の啓蒙など、関係機関と協議し、今年度中に飲酒運転根絶条例の制定を検討したい。

問② 飲酒運転防止について、未成年のうちから、飲酒運転撲滅の教育を行うことで効果があると聞くが、現在の交通安全教育について伺いたい。

答② 教育課長 小学校高学年の保健の授業等で指導を行っている。また、階上交番の協力の下、交通安全教室を開催し、今後は、関係機関との連携を図り、さらに飲酒運転防止の指導、教育に努めてまいりたい。

空き家対策について

〔町長〕空き家等の対策の推進に関する条例に基づき対応を行う

問① 平成29年4月に町空き家等の対策の推進に関する条例を施行。条例では、行政執行の規定をしているが、緊急措置の内容と費用負担の対応を伺いたい。

空き家対策事業等について、町民にしっかりと内容が届くように広報等の活用について町の考えを伺いたい。

答① 町長 緊急措置の内容は、屋根材が飛散する恐れがあるときなどの軽微な補強などを想定している。費用負担については、所有者へ対応した状況・経緯を説明し、負担いただくが、不明な場合は、相続人調査等をして負担を求めている。

問② 条例に、倒木の採の規定がないが、対応を伺いたい。

また、所有者不明の山林等で、倒木の恐れのある立木の伐採について対応を伺いたい。

空き家バンク制度については、町HPへ4月に広報へは8月に掲載しているが、所有者の事情も

あり、現時点での登録者はなく、有効なPR方法を検討したい。

問② 条例に、倒木の採の規定がないが、対応を伺いたい。

また、所有者不明の山林等で、倒木の恐れのある立木の伐採について対応を伺いたい。

答② 総合政策課長 敷地内の倒木の危険があるものについては、条例により、危険状態を回避する措置として対応可能と考えている。

建設課長 暴風等で人命に危険が及ぶような場合は、道路管理上必要な措置として伐採等の対応を行っている。直ちに倒木の恐れのないものは、所有者調査を行い、適正な管理に努めるよう要請を行っている。

階上町職員の再就職について

〔町長〕再任用制度を利用しやすい環境づくりに努めたい

問① 退職職員が継続して働きやすい環境を整えていく必要もあると思うが、再任用の課題と対応を伺いたい。

町長 平成13年に町職員の再任用に関する条例を制定。毎年、定年退職予定者に制度説明を行い、再任用の希望の有無を確認しているが、現在まで制度の利用実績はない。長年培った知識等を活かして、行政推進に活用してもらえよう。再任用制度を利用しやすい環境づくりに努めたい。

問② 町商工会に補助金が交付され、職員が再就職しているが、問題はないか。また、管理者委託をする社会福祉協議会等への課長級職員の再就職等について考えを伺いたい。

答② 総務課長 平成28年3月に制定した町職員の退職管理に関する条例で、再就職した場合の情報に関する届け出等について規定しているが、再就職先の制限に規定はなく、質問の団体への再就職は問題ないと考えている。

問③ 各種委託業務の入札行為など、担当課長等の営利企業への再就職について伺いたい。

答③ 総務課長 地方公務員法において、当該営利企業等と在職していた地方公共団体との間の契約事務は、離職後2年間、離職前5年間の職務上の行為を要求することなどは禁止だが、再就職先の制限の規制はない。

質疑あれこれ

第7回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

報告

一般会計補正予算

荒谷憲輝 議員

林 貢 議員

◆林道寺下土折線災害復旧工事

問 増額理由は。

過去にも原形復旧されているが、二次災害や被害拡大防止対策の検討は。

答 建設課長 工法変更が生じたことによる増額。

大雨等の災害時には、巡視し異常時には通行止め等の対応をしている。今後とも注視し、注意喚起の方策等検討したい。

◆奨学資金

問 減額理由は。

予算の使用の方針は。

答 教育課長 当初、新規で見込んでいた申込みが、減少したことによる減額。

今後も、就学の促進、

教育機会の確保を図る意味において周知を図り進めていきたい。また、定住促進に向け、返還金の制度設計についても検討したい。



◆要保護準要保護児童生徒援助費

問 増額理由は。

答 教育課長 新入用品費について、従来、中学校入学後の5月と7月に支給していたものを前倒しして、入学前の1月末の支給にしたこととから、現在対象となっている小学6年生22名分を増額。

大江和夫 議員

◆子ども・子育て支援交付金

問 事業内容は。

答 健康福祉課長 町内4箇所の保育園等で実施している延長保育、放課後児童健全育成事業、学童保育、また、階上保育園で実施している地域子育て支援センターの地域子育て支援拠点事業などに対する国の交付金である。

長根岩夫 議員

◆道路橋梁費

問 道路整備に係る国の補助金は、平成20年度から嵩上げが行われ、29年度までの時限立法である。仮に嵩上げがなければ、どの程度町費の負担が増えるのか。

答 建設課長 今年度59・4%の補助率。平成20年度以前は50%であり、この補助率になると想定し、嵩上げ措置がなくなると、2724万9千円の負担増となる。

畑中弘實 議員

◆子どものための教育・保育給付費

問 国の基準の変更による増額とあるが、どのように変更になったのか。

答 健康福祉課長 今年度の入所児童の利用状況の変化、また、国の施策により保育士キャリアアップの構築を支援するために、今年度から新たに加算項目となった処遇改善等加算IIによるものである。

◆放課後児童健全育成事業委託料

問 増額理由は。

答 健康福祉課長 共働き世帯が非常に増加していること、また、ひとり親世帯も非常に増加していることから、国が強化している事業として増額。



その他

大下 修 議員

◆町わっせ交流センターの指定管理者に係る指定について

問 売上の一部を少しでも町に還元することが望まれると思うが、町の考えは。また、フォレストピアも同様であると思うが、更新時の考えは。

答 産業振興課長 今回の指定期間である平成30年1月1日からの5年間において、前回同様、これまでの指定管理の経緯等を踏まえながら、年度毎の経営状況を見て判断することになる。また、フォレストピアも同様である。



町内学校視察

11月6日、13日の2日間にわたり、教育民生常任委員と教育委員による学校視察が行われました。

1日目は、赤保内小学校→階上小学校→小舟渡小学校→階上中学校を訪問。

【1日目 11月6日(月)】 (児童・生徒数は、5月1日現在。複=複式学級、特=特別支援学級)

赤保内小学校



【児童数】189人(前年より4人減)
9学級(うち特2) 教職員等17人

【教育目標】めあてにむかって挑戦する子

【努力目標】

- (1)進んで学ぼう
- (2)みんなとなかよく活動しよう
- (3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

- 明るく楽しい学校
- (1)子どもが楽しく登校する学校
 - (2)保護者が安心して通わせる学校
 - (3)教職員がやりがいのある学校

【児童数】13人(前年より5人減)
4学級(うち複3、特1) 教職員等8人

【教育目標】夢に向かって努力する子

- 【努力目標】
- (1)進んで学習する子
 - (2)思いやりのある子
 - (3)じょうぶな体をつくる子

【めざす学校像】

誰にでも認められ、愛される階上小学校として

- (1)子どもを大切にする学校
- (2)地域から信頼される学校
- (3)毎日楽しく登校(勤務)できる学校
- (4)校内外が整美・整備された学校



階上小学校

小舟渡小学校



【児童数】22人(前年より2人増)
4学級(うち複2、特1) 教職員等9人

【教育目標】思いやる子 学ぶ子 きたえる子

【努力目標】

- (1)認め合い 助け合う子
- (2)よく考え 自ら学習する子
- (3)健康でたくましい子

【めざす学校像】

- (1)楽しく活気に満ちた学校(音読の声、歌声、発表の声が校舎に響き渡る学校)
- (2)豊かなかわり合いのある学校
- (3)教育環境が整備されている学校
- (4)保護者や地域から信頼される学校

【生徒数】282人(前年より増減なし)
11学級(うち特2) 教職員等27人

【教育目標】学びを追求し自己を高める人間
集団生活の向上に努める人間
健康で安全な生活ができる人間

【努力目標】

- (1)意欲的に学び、自分の能力を伸ばそう
- (2)互いに協力し合い、規律ある生活をしよう
- (3)健康・安全に努め、心身の充実を図ろう

【めざす学校像】 <誇りの持てる学校>

- (1)安心して生活できる静かな学校
- (2)皆が生き生きと活動している学校
- (3)どの教室でも誰もが夢中になって学んでいる学校
- (4)自然な挨拶が交わされ歌声が響く学校
- (5)清潔でうるおいとやすらぎの感じられる学校



階上中学校

委員会活動

教育民生常任委員会

2日目は、石鉢小学校→道仏小学校→大蛇小学校→道仏中学校を訪問。
各学校を一巡し、授業の様子や校内環境を視察。また、学校運営方針や学校施設の
状況などの説明を受けました。

【2日目 11月13日(月)】

【児童数】 231人(前年より6人減)
11学級(うち特5) 教職員等22人

【教育目標】

夢や希望に向かってチャレンジ

【努力目標】

- (1)みんなとなかよくしよう
- (2)自分で考え学び合おう
- (3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

子どもと教師と保護者が、生き生きと活動する学校



石鉢小学校

道仏小学校



【児童数】 54人(前年より12人減)
6学級(うち複1、特1) 教職員等13人

【教育目標】

夢と希望をもち、努力しチャレンジする子

【努力目標】

- (1)進んで学ぶ子
- (2)相手の気持ちを考えて行動する子
- (3)健康で体をきたえる子

【めざす学校像】 子どもが主役

- (1)一人一人が大切にされ、笑顔があふれる学校
- (2)子どもたちが個性と力を発揮し、いきいきと活動する学校
- (3)地域とともに歩み、保護者や地域に信頼される学校
- (4)環境が整備され、気持ちよく安全に過ごすことができる学校

【児童数】 35人(前年より6人減)
4学級(うち複2) 教職員等9人

【教育目標】 学習する なかよくする きたえる

【努力目標】

- (1)自分の考えをもち、工夫して発表する子
- (2)相手のことを考えて、責任をもって行動する子
- (3)めあてをもって運動し、健康な体をつくる子

【めざす学校像】

みんなが生き生きと活躍できる、温かさあふれる学校



大蛇小学校

道仏中学校



【生徒数】 107人(前年より3人増)
4学級(うち特1) 教職員等14人

【教育目標】 夢をつかもう

自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 粘り強い生徒

【努力目標】

- (1)目標をもち、進んで学習する生徒
- (2)思いやりの心をもち、自他の向上に努める生徒
- (3)心身を鍛え、最後まであきらめない生徒

【めざす学校像】

- (1)真剣に学習に取り組み、教室が活気に満ちあふれている学校
- (2)互いの立場を尊重し、生徒会活動等が活発である学校
- (3)落ち着きがあり、元気なあいさつや歌声が響き渡る学校
- (4)保護者、地域から信頼され、母校として誇れる学校

議会活動

11月

- 2日 道仏中・白銀中合同創立70周年記念 青森大学・青森山田高校新体操部演技発表会
- 4日 町民文化祭(～5日)
- 6日 教育民生常任委員会学
校視察
- 6日 町条例表彰審議会
- 7日 知事を囲む行政懇談会
- 8日 郡議長会議長県外行政視察研修(～11日)
- 11日 道仏中学校創立70周年記念式典並びに記念祝賀会
- 13日 教育民生常任委員会学
校視察
- 16日 議員全員協議会
- 16日 町交通安全対策協議会
- 17日 議会と区長会との懇談会
- 19日 田代集会所完成引渡式
- 20日 地方自治法70周年記念式典
- 21日 議会運営委員会
- 21日 県選出国會議員との懇談会

12月

- 1日 第7回定例会本会議
- 3日 町連合婦人会チャリ
テイ演芸発表会
- 14日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
- 21日 見心園福祉懇談会
- 22日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 26日 議会だより編集委員会
- 28日 議員全員協議会
- 28日 第7回定例会本会議
- 28日 第7回定例会本会議
- 30日 産業建設常任委員会
- 30日 第7回定例会本会議
- 24日 町村議会議長全国大会
- 24日 町社会福祉大会
- 28日 議会運営委員会
- 28日 第7回定例会本会議
- 28日 議員全員協議会
- 30日 産業建設常任委員会
- 7日 町成人式
- 7日 町消防団出初式
- 5日 定時総会
- 4日 八戸建築組合階上支部
町新年互礼会
- 4日 町表彰条例による表彰式
- 4日 議員全員協議会
- 4日 議員全員協議会
- 7日 町成人式

1月

議会だより編集委員会

◇今月号の編集委員(3人)

- ・大江 和夫 議員(産業建設)
- ・畑中 弘實 議員(教育民生)
- ・濱谷 貴樹 議員(総務財政)



- 10日 北方領土返還要求青森県民大会
- 12日 議会だより編集委員会
- 12日 町商工会新年懇談会
- 19日 議会だより編集委員会
- 26日 議会運営委員会
- 26日 議会だより編集委員会
- 29日 第1回臨時会
- 29日 議員全員協議会
- 29日 全国森林環境税創設促進議員連盟青森県加入市町村議会議長会議
- 31日 議員全員協議会

議会と区長会との懇談会

11月17日、議会と区長会との懇談会をハートフルプラザ・はしかみで開催。議員13人、区長15人が参加し、地域の課題や議会報告会の課題について、意見交換を行いました。



加藤祐元副議長逝去

元町議会議長の加藤祐さんが、11月28日、ご逝去されました。

平成15年4月から12年間議員として、また平成23年5月から4年間第19代副議長として、町の発展にご尽力されました。

ここに故人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

歴史文化の息づく緑豊かな里づくり

階上町では、19の全行政区で、まちづくり計画を策定し、協働のまちづくりを進めています。

計画期間は、2029年度の10年間で、25年度から後期計画がはじまりました。

今回は、赤保内行政区の左館区長にお話を伺いました。



左館 区長

Q 区長になったきっかけは。

A 平成25年9月、前任者の鹿糠稔氏の退任に伴い、赤保内町内会臨時総会で会長に推薦されて承諾し、町内会規約により現在に至っています。

Q 赤保内行政区はどこなところですか。

A 現在は、赤保内、野沢、番屋の3地区で構成されています。

平成25年5月に、三陸復興国立公園に指定され、行政区内を東西にみちのく潮風トレイルが整備されて、徐々にトレッキングを楽しむ観光客の姿が見られるようになってきました。

伝統文化としては、赤保内駒踊り、奥州南部糠

部三十三カ所巡礼一番礼所である寺下観音では、毎年5月第3土曜、日曜に例大祭が行われ、県内外から大勢の人が訪れます。また、毎年7月に開催される見心園夏祭りの盆踊りや花火大会は地域活性化には欠かせない行事となっています。史跡

仏閣の灯明堂や県指定の天然記念物である茨島のトチノキ（推定樹齢850年）などの環境保全をし、緑豊かな山館前公園のある地域です。

Q 前期計画では、どんなことを行いましたか。

A 道路や水路については、地域の協力により、私道等整備特別対策事業や中山間事業で整備されたものが残っています。自主防災活動については、防災士の講習を1名が受講し、資格を取得。更に防災リーダー研修も

受講し、全体の取り組みとして、毎年、山館前公園で女性部の皆さんによる炊き出し訓練を実施しています。

Q 後期計画のおもな取り組みは。

A 前期計画で未完了の事業を継続して取り組んでいます。平成29年12月に町道茨島～野沢線の拡幅工事が着工され、3年後に完成予定です。

野沢地区にバスの停留所を兼ねた、よりあいどころを新築して、町内理事会の開催や散歩途中の休憩所としても利用しています。

ゴミ収集籠の老朽化対策として、ゴミ収集小屋を毎年設置してきました。不法投棄対策としては、看板の設置等に積極的に取り組んでいます。

自主防災活動の一環として、災害発生時、町内会員の名簿作成に協力をお願いし、チェックリストの作成に取り組んでいます。敬老会については、今

年はハートフルプラザ・はしかみにおいて赤保内耳ヶ吠西、耳ヶ吠東の3地区合同で開催し、126名が出席、カラオケで自慢の歌声を披露し大盛況でした。

Q 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

A 議員の方々の質問に対し、町の答弁は、検討する、努めたいと結びの言葉が出てきますが、その後、どのような経過で結論に至ったのか、質問者として納得したのか、町民の方々に分かりやすく報告をしていただければ幸いです。（ご協力ありがとうございました。）



山館前公園清掃後の集合写真

編集後記

新年おめでとうございます。2月の寒い時期ではありますが、その先には暖かい春の訪れも待っています。風邪など引かぬよう町民の皆様のご健康をご祈念いたします。本年も、皆様に読みやすい議会だよりを作成していきます。（畑中・大江・濱谷）

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第7回定例会 (平成29年12月)
 - 11月28日(2人)
 - 11月30日(3人)
 - 12月1日(2人)
- ・第1回臨時会 (平成30年1月)
 - 1月29日(1人)

議会の傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付簿に、住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。（傍聴者席は、26席です（記者席は除く）。）